

令和8年度第1回伊勢市総合教育会議 結果概要

◆日時 令和8年7月31日（金）18：00～18：20

◆会場 小俣総合支所 3階 大研修室

◆出席者

伊勢市長

小林 貴法 様（教育長）

中村 文大 様（教育長職務代理者）

右京 博巳 様（教育委員）

駒田 聡子 様（教育委員）

中西 康裕 様（教育委員）

畑井 祐樹 様（教育委員）

◆欠席者

なし

◆出席職員

≪情報戦略局≫

情報戦略局長、企画調整課長、文化政策課長

≪健康福祉部≫

健康福祉部長、健康福祉部次長、健康福祉部参事兼福祉総合支援センター長

≪教育委員会事務局≫

学校教育部長、事務部長、参事兼教育メディア課長、教育総務課長、教育総務課副参事兼学校給食係長、学校施設整備課長、学校教育課長、学校教育課副参事兼指導係長、学校教育課副参事兼学事保健係長、学校教育課副参事兼教職員係長、学校教育課副参事（生徒指導担当）、教育メディア課副参事兼情報教育係長、教育メディア課副参事（情報教育事業（SNS）担当）、社会教育課長、スポーツ課長、教育研究所長

◆内容

1 開会

2 市長あいさつ

3 協議事項

（１）「伊勢市教育等の振興に関する施策の大綱」の改定について

4 その他

5 閉会

◇会議録（要録）

以下の要録は、事務局により要旨を編集したものです。微妙なニュアンス等が表現されておりませんので、ご了承ください。

■ 協議事項

(1) 「伊勢市教育等の振興に関する施策の大綱」の改定について

- ・「伊勢市教育等の振興に関する施策の大綱」(案)について、協議を行った。
- ・頂いたご意見を踏まえ、再度、大綱(案)の記載について検討することとした。

<主な意見等>

- ・リカレント教育の環境整備について、今後の方向性は。
 - 現在は生涯学習センターいせトピアで生涯学習のきっかけ作りや学び直しに取り組んでいる。今後も市民のニーズに合った講座の実施を図る。
 - また、リスキリングなども含め、市民が体系的に生涯学習に取り組める環境づくりにも取り組んでいきたい。
- ・伊勢市では、これまでも英語能力の向上に力を入れてきたと感じている。グローバル社会ということ踏まえ、「グローバル人材の育成」という観点を大綱中に反映することも検討いただければ。
 - 今後も小・中学生の英語能力向上に取り組むとともに、高校・大学へうまく接続できるよう取組を進めていきたい。
 - また、文化の継承・振興の項目(基本目標5)において、国際社会で活躍するには、他文化理解とともに、自己を理解することが重要になると考え、「アイデンティティの確立」に言及している。
 - 記載については、改めて検討する。
- ・自己肯定感を幼児期から育むことは非常に重要だと感じている。「三重県教育施策大綱(令和5年度～令和8年度)」では、幼児教育の充実が明記されている。大綱(案)の基本目標1では学校教育に重きを置かれているように感じるため、幼児教育についても明記を検討いただければ。
 - 現在、架け橋プログラムにも力を入れているなど、幼児教育から学校教育へのつながりについては重要であると認識している。改めて表現を検討したい。